

第73期
中間株主通信

平成26年4月1日～平成26年9月30日

モリ工業株式会社

証券コード：5464

株主の皆さまへ

平素は格別のお引き立てにあずかり有難く厚く御礼申しあげます。

ここに、当社第73期中間期（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の中間株主通信をお届けするに当たりまして、一言ご挨拶申しあげます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、消費税税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動もあり、先行きの不透明な状況で推移いたしました。当社グループの属しておりますステンレス業界は、主原料であるニッケル市況の上昇又、電力料など諸経費の値上がりに対応すべく、前期末より製品価格の値戻しを進めてまいりました。

このような状況下におきまして、当社グループの当中間連結会計期間における売上高は製品価格の上昇などにより196億20百万円（前中間連結会計期間比7.4%増）となりました。収益面におきましては、製品価格の上昇、材料価格の上昇に伴う在庫評価の好転、円安による為替差益などにより営業利益は16億65百万円（前中間連結会計期間比4.4%増）、経常利益は17億49百万円（前中間連結会計期間比4.2%増）となりました。なお中間純利益は法人税等の影響で11億18百万円（前中間連結会計期間比0.6%減）となりました。

中間配当につきましては、1株につき5円とさせていただきます。又、期末配当につきましては

1株につき5円（年間配当は1株につき10円）とさせていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、引き続き一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年11月

代表取締役社長 森 宏明

ステンレス管部門

自動車用は微増にとどまりましたが、配管用の健闘もあり売上高は91億5百万円（前中間連結会計期間比7.3%増）となりました。

ステンレス条鋼部門

数量・売価ともに改善し売上高は53億42百万円（前中間連結会計期間比5.8%増）となりました。

ステンレス加工品部門

ガス機器用は好調でしたが家庭用金物製品は振るわず、売上高は11億52百万円（前中間連結会計期間比0.9%減）となりました。

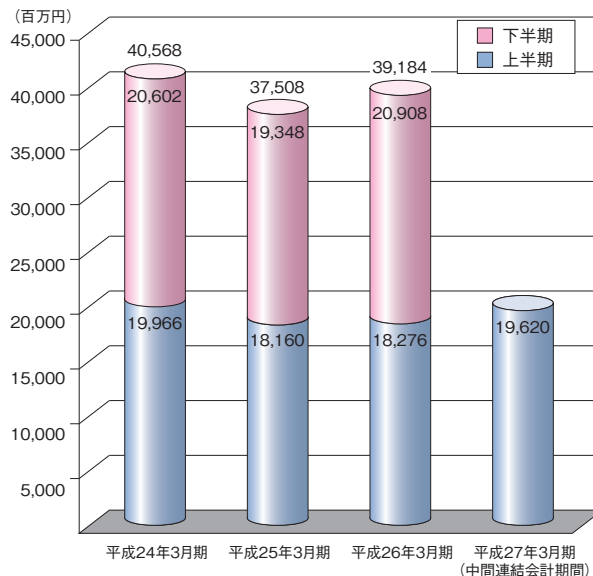
鋼管部門

建設仮設材用が好調を維持しているため売上高は25億14百万円（前中間連結会計期間比17.0%増）となりました。

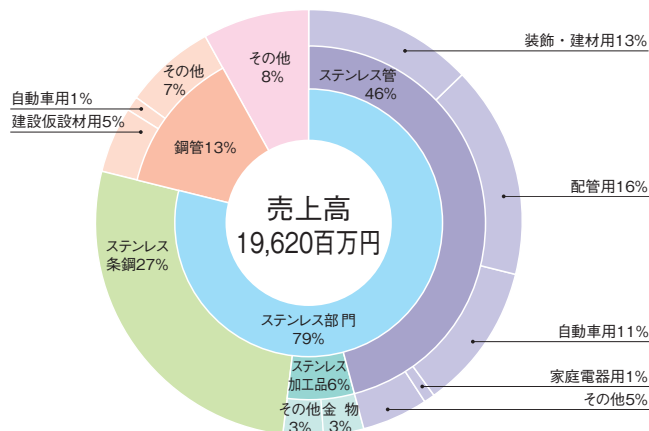
その他部門

パイプ切断機は好調でした。消費税率引き上げ後、通信販売用商品の販売はやや苦戦いたしましたが、その一方で高額の高額自転車の販売は好調でした。その結果、売上高は15億5百万円（前中間連結会計期間比5.4%増）となりました。

売上高の推移(連結)



売上構成比率(連結)



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間連結会計期間末 (平成26年9月30日現在)	前中間連結会計期間末 (平成25年9月30日現在)	科 目	当中間連結会計期間末 (平成26年9月30日現在)	前中間連結会計期間末 (平成25年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	24,809	24,272	流動負債	11,864	11,262
現金及び預金	2,059	3,210	支払手形及び買掛金	8,194	7,169
受取手形及び売掛金	12,240	10,755	短期借入金	1,027	1,788
有価証券	0	641	未払法人税等	537	562
たな卸資産	9,608	8,973	引当金	363	353
その他	921	711	その他	1,740	1,388
貸倒引当金	△ 20	△ 20	固定負債	4,333	4,857
固定資産	20,445	18,735	長期借入金	2,000	1,827
有形固定資産	15,460	14,758	退職給付引当金	—	1,612
土地	7,700	7,661	役員退職慰労引当金	370	387
その他(純額)	7,760	7,097	退職給付に係る負債	1,156	—
無形固定資産	25	19	長期リース資産減損勘定	466	689
投資その他の資産	4,959	3,956	その他	340	340
その他	4,967	3,980	負債合計	16,198	16,120
貸倒引当金	△ 8	△ 23	(純資産の部)		
			株主資本	27,737	25,948
			資本金	7,360	7,360
			資本剰余金	7,705	7,705
			利益剰余金	12,673	11,126
			自己株式	△ 1	△ 244
			その他の包括利益累計額	1,190	797
			その他有価証券評価差額金	738	469
			為替換算調整勘定	508	328
			退職給付に係る調整累計額	△ 56	—
			少数株主持分	127	141
			純資産合計	29,056	26,887
資産合計	45,254	43,007	負債純資産合計	45,254	43,007

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間連結会計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	前中間連結会計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	19,620	18,276
売上原価	15,185	13,984
売上総利益	4,434	4,291
販売費及び一般管理費	2,768	2,695
営業利益	1,665	1,595
営業外収益	137	145
受取利息	2	3
受取配当金	31	43
持分法による投資利益	10	63
為替差益	68	11
その他	24	23
営業外費用	53	61
支払利息	17	23
売上割引	23	21
その他	12	16
経常利益	1,749	1,679
特別利益	46	—
固定資産売却益	27	—
投資有価証券売却益	19	—
特別損失	44	1
固定資産除却損	43	1
投資有価証券売却損	0	—
税金等調整前中間純利益	1,752	1,677
法人税、住民税及び事業税	536	550
法人税等調整額	113	7
少数株主損益調整前中間純利益	1,102	1,120
少数株主損失(△)	△ 15	△ 5
中間純利益	1,118	1,125

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間連結会計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 332
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 594
現金及び現金同等物の換算差額	31
現金及び現金同等物の増減額	159
現金及び現金同等物の期首残高	2,098
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,258

中間連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前中間純利益17億52百万円、売上債権の減少5億61百万円、仕入債務の増加4億52百万円でありましたが、たな卸資産の増加10億10百万円、法人税等の支払額8億20百万円などにより、営業活動全体では10億54百万円の収入（前中間連結会計期間比36.6%減）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

設備投資による支出が6億50百万円ありましたが、投資有価証券の売却による収入4億20百万円などにより、投資活動全体では3億32百万円の支出（前中間連結会計期間は8億44百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の返済額が借入額を3億84百万円上回ったことに加え、配当金の支払額2億7百万円などにより、財務活動全体では5億94百万円の支出（前中間連結会計期間は5億16百万円の支出）となりました。

中間財務諸表

中間貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間会計期間末 (平成26年9月30日現在)	科 目	当中間会計期間末 (平成26年9月30日現在)
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	23,614	流動負債	11,200
現金及び預金	1,114	支払手形及び買掛金	8,283
受取手形及び売掛金	12,848	短期借入金	627
有価証券	0	未払法人税等	518
たな卸資産	8,062	賞与引当金	301
その他	1,711	リース資産減損勘定	223
貸倒引当金	△ 122	その他	1,246
固定資産	19,445	固定負債	3,882
有形固定資産	10,986	長期借入金	2,000
土地	5,852	退職給付引当金	888
その他(純額)	5,133	役員退職慰労引当金	370
無形固定資産	18	長期リース資産減損勘定	466
投資その他の資産	8,440	その他	157
その他	8,449	負債合計	15,083
貸倒引当金	△ 8	(純資産の部)	
		株主資本	27,238
		資本金	7,360
		資本剰余金	7,705
		利益剰余金	12,174
		自己株式	△ 1
		評価・換算差額等	738
		その他有価証券評価差額金	738
		純資産合計	27,977
資産合計	43,060	負債純資産合計	43,060

中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間会計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	19,349
売上原価	15,308
売上総利益	4,040
販売費及び一般管理費	2,341
営業利益	1,698
営業外収益	383
受取利息	25
受取配当金	200
その他	157
営業外費用	77
支払利息	15
売上割引	21
その他	39
経常利益	2,004
特別利益	19
投資有価証券売却益	19
特別損失	2
固定資産除却損	2
投資有価証券売却損	0
税引前中間純利益	2,021
法人税、住民税及び事業税	522
法人税等調整額	101
中間純利益	1,398

会社概要 (平成26年9月30日現在)

■ 創業年月日	昭和4年4月1日
■ 設立年月日	昭和19年5月29日
■ 資本金	73億6,045万円
■ 従業員数	427名
■ 営業品目	ステンレス管 ステンレス条鋼 ステンレス加工品 鋼管 機械(自動パイプ切断機など)

■ 役員

代表取締役社長	森 宏明	取締役	梶田克彦
専務取締役	濱崎貞信	取締役	森 明信
常務取締役	松本秀彦	常勤監査役	辻 清
常務取締役	浅野弘明	社外監査役	森島憲治
取締役	森 信司	社外監査役	小池裕樹
取締役	中西正人	社外監査役	林 修一

■ 事業所

本店	〒586-8555 大阪府河内長野市楠町東1615番地 TEL (0721)54-1121(代)
本社事務所	〒542-0086 大阪府中央区西心斎橋2丁目2番3号 (ORE心斎橋ビル9階) TEL (06)4708-1271(代)
東京支店	〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目21番6号 (八丁堀NFビル3階) TEL (03)3552-6008(代)
名古屋支店	〒448-0002 愛知県刈谷市一里山町東吹戸1番地10 TEL (0566)36-3266(代)
埼玉営業所	〒350-1328 埼玉県狭山市広瀬台2丁目1番14号 TEL (04)2953-6141(代)
新潟営業所	〒955-0046 新潟県三条市興野3丁目5番38号 TEL (0256)35-8811(代)
岡山営業所	〒710-0146 岡山県倉敷市曾原386番地1 TEL (086)485-4380(代)
広島営業所	〒732-0052 広島市東区光町1丁目12番20号 (もみじ広島光町ビル7階) TEL (082)263-3501(代)
福岡営業所	〒811-2132 福岡県糟屋郡宇美町原田1丁目20番20号 TEL (092)932-4043(代)
河内長野工場	〒586-8555 大阪府河内長野市楠町東1615番地 TEL (0721)54-1121(代)
美原工場	〒587-0042 大阪府堺市美原区木材通1丁目7番22号 TEL (072)362-7330(代)

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会開催 毎年6月

株主確定基準日

定時株主総会・期末配当金 3月31日

(中間配当を実施する場合は 9月30日)

その他必要あるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
Tel. 0120-094-777 (通話料無料)

公告の方法 日本経済新聞に掲載

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

モリ工業株式会社

ホームページアドレス：<http://www.mory.co.jp/>



この中間株主通信は、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。